

平成30年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		18-	12
事業名	総合体育館・武道館経費	会計	款	項	目
		一般	10	6	2
施策	3	心豊かなまち	課名	社会教育課	
	3-1	生涯学びのあるまちをつくる	係名	スポーツ振興係	
	3-1-4	スポーツの振興			
主要施策	①スポーツ施設の整備充実・有効活用				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	住民が利用しやすいよう、施設の計画的整備と利用啓発に努めるとともに、施設管理上、過度な負荷のかからないことを前提に、幅広い競技について使用を呼びかけ運用していきたい。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年（目標）	
指標	1	年間利用者数		82,437	78,219	人	→	80,000	
	2								
	3								
	4								
	5								
			平成29年度（決算）		平成30年度（決算）		平成31年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B					7,699		8,560	9,431	
財源内訳	直接事業費A				7,699		7,618	8,441	
	うち一般財源				(777)		(1,691)	545	
人件費（千円）B					0		942	990	
内訳	一般職員（人・千円）				0	0.14	924	0.15	990
	臨時職員（人・千円）				0	0.01	18		0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	C 民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	減免の廃止、利用料の見直し等が課題となっている。
②H30年度に実施した取り組み	施設の維持管理を適切に実施した。	④今後の改善計画	長期保全計画等を早期に策定し、適切な施設の維持管理に努める。